

熊本中央病院を受診された患者さま、研究対象者のみなさまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

以下の臨床研究に関しては、個人情報情報を匿名化した上で学会、研究会等への利用をさせていただいております。

内容をご確認いただき、研究対象者となることを希望されない方は下記お問い合わせ先へご連絡ください。

研究課題名	九州沖縄地区におけるバリエントを含む尿路上皮癌の実態調査
研究責任者	泌尿器科 部長 原 一正
本研究の目的・意義	九州沖縄地区におけるバリエントを含む尿路上皮癌患者の年齢、性別、診断時の病期、その後の治療、予後についての臨床情報を収集することで、その現状を明らかにすることを目的とする。実態把握により、今後のバリエントを含む尿路上皮癌の予後改善へ向けた研究、取り組みの参考となる土台となることが期待される。
研究予定期間	委員会承認後～2026年12月31日
該当資料・データ	対象となる患者さま ① 2020年1月1日から2024年12月31日までの期間に、病理組織学的にバリエントを含む尿路上皮癌と診断された患者様 ② 年齢: 診断時年齢が18歳以上の患者様 ③ 性別: 不問 利用する情報: 電子カルテに記載のある診療記録・検査データを利用します。
個人情報情報の取扱い	診療録から得られたデータから、氏名、生年月日、手術日など個人を識別可能な情報を削除し、個人情報とは無関係の番号をつけ、研究機関毎に連結可能匿名化を行います。 個人識別情報と付加番号の対応表は研究機関毎に作成し、各機関の個人情報管理者が厳重に管理し、共同研究機関並びに解析担当者には渡しません。データ解析の際は、匿名化後のデータのみを扱うため、個人を特定できる情報は含みません。研究の成果を学会、誌上に公開する際も個人を特定できる形では公表しません。
共同研究機関	長崎大学 泌尿器科・腎移植外科 (代表 今村 亮一)
本研究の資金源	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話: 096-370-3111(代表) 担当者: 原 一正 (泌尿器科)